

Jun.1.2020 Copyright 2020 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
In case of consideration for using Automotive equipment / device which demand high reliability, kindly contact our sales window correspondents.

△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					△				
△					△				
適用規格									
定 格	使用温度範囲	-35℃～+85℃ (注1)			保存温度範囲	-10℃～+60℃ (注2)			
	電 圧	AC 250V							
	電 流	3A							
性 能									
	項 目	試 験 方 法			規 格			QT	AT
構 造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。			図面と合致していること。			○	○
	表 示	目視にて確認する。						○	○
電 氣 的 性 能	接 触 抵 抗	100mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。			30 mΩ以下			○	-
	絶 縁 抵 抗	DC 500Vで測定する。			1000 MΩ以上			○	-
	耐 電 圧	AC 650Vの電圧を1分間印加する。			せん絡・絶縁破壊がないこと。			○	-
機 械 的 性 能	繰り返し動作	30回の抜き差しを行う。			① 接触抵抗: 30 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	-
	耐 振 性	周波数 10～55Hz, 片振幅0.75mmで3方向 各2時間試験する。			① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	-
	耐 衝 撃 性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11ms 正弦半波 3方向各 3回試験する。			① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	-
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃, 湿度90～95%中に96時間放置する。			① 接触抵抗: 30 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	-
	温度サイクル	温度 -55 → 5 ~ 35 → 85 → 5 ~ 35℃ 時間 30 → 10 ~ 15 → 30 → 10 ~ 15分 を5サイクル試験する。			① 接触抵抗: 30 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	-
	はんだ耐熱性	はんだ温度 250±5℃, 浸せき時間 10秒間で試験する。			外観の変形及び端子などに著しいガタがないこと。			○	-
	はんだ付け性	はんだ温度230±5℃, 浸せき時間 5秒間のはんだ付けを行う。			はんだ浸せき面の95%以上が新しいはんだでぬれていること。			○	-
備考 (注1) 通電による温度上昇を含む。 (注2) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。					製 図	設 計	検 図	承 認	出 図
試験規格の記載のない試験方法は JIS C 5402 を適用している。									
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目									
HRS ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.			製品規格表			製品名 DF1-*P-2.5DSA (05)			
旧CL CL	図番 SLC4-162342-03			製品コード CL541			1 1		

TO